

HOKU

04

The KITAKYUSHU Chamber of Commerce and Industry

2018/Vol.53/No.618

SHO NEWS

北商ニュース



八幡東田緑地の菜の花 (八幡東区)

特集

平成30年度の事業計画と予算

会議所からのお知らせ

中小企業施策を北九州市へ要望

会議所Report

平成29年度第4四半期経営動向調査

キャンパス通信

北九州マラソンへAED隊



北九州商工会議所

ライトアップと「ガールズなまち」で 北九州の魅力をさらに発信しよう



通常議員総会であいさつする利島康司会頭

議員総会で新年度の事業計画・収支予算を承認

当会議所は第109回通常議員総会を3月28日、リーガロイヤルホテル小倉で開催し、平成30年度の事業計画・収支予算が承認された。基本方針や主要事業などを紹介する。

基本方針

日本経済は米国を中心とした海外経済の拡大により、大手企業を中心として輸出が高水準で推移し、日経平均株価もバブル経済崩壊後の最高値を更新するなど、景気はデフレを脱却しつつ緩やかながらも拡大基調にある。しかし、個人消費は力強さに欠け、中小規模のサービス業、小売業にとっては、今ひとつ景気拡大の実感に乏しい状況となった。

このような中、北九州は昨年、新スタジアムがオープンし、JR小倉駅南北エリアの交流人口が増えたほか、小倉駅南側の再開発に伴い24年ぶりに路線価が上昇に転じるなど、新しい変化が現れ始めた。こうした中、当会議所は天皇皇后両陛下の行幸啓に際して1万2千人の提灯奉迎を執り行ったり、若松の「クロス乾杯」イベントで世界記録を達成したりして、北九州の元気を国内外に発信した。

本年度は、こうした北九州の勢いをさらに確かなものにすることを目指す。そのために、行政など関係機関と連携を密にしながら、地元の若者に地元で就職してもらい取り組みや、地元企業が優秀な人材を確保できる雇用事業に注力する。併せて商工業者や商店街が持続的に発展できるようニーズを的確に把握し、事業承継や経営革新などの伴走型経営支援を強化する。また、全国商店街支援センターなどとも連携し、経営力強化のための各種支援事業を積極的に展開する。

北九州を訪れた外国人観光客数が過去最多となる中、にぎわい創出にも引き続き力を入れる。その実現のため、まちなかライトアップを本格的に推進する。加えて幅広い年齢層の女性に北九州を大好きになってもらう「ガールズなまち」を目指し、北九州の新しい魅力発信に努める。

I. 意見・要望活動

中小企業対策、地域活性化に係る要望活動を展開

1. 意見・要望活動

- ・ 中小企業対策
(企業経営を活性化させるための税制改正、景気対策など)
- ・ 空港、港湾、道路などのインフラ整備の促進
- ・ 街の魅力向上や活性化に関する諸課題
(ライトアップ、プレミアム付商品券など)

2. 産学官連携や広域連携の強化

- ・ 行政、大学、近隣商工会議所、関係機関との連携



ライトアップされた小倉城 (イメージ)

II. 中小企業の経営力強化支援

社会環境の変化に対応し、企業の持続的発展を図るための取り組みを伴走型で支援

1. 巡回・専門相談とマル経融資

2. 経営発達支援

- ① 創業支援
- ② 経営力強化、生産性向上支援 (経営革新計画策定支援)
 - … AI・IoTの活用
 - … 健康経営、特区など行政の施策の活用
- ③ ビジネスマッチング支援
(商談会、ものづくり企業データベース)
 - … 部会間の連携
- ④ 事業承継支援
 - … 平成30年度より事業承継税制が抜本的に改正

3. 環境エネルギー産業支援

4. 海外販路拡大支援



食の商談会

平成30年度予算

<収入>

(単位：千円)

区分	平成30年度 当初予算額	構成比
会費	253,885	8.2%
負担金	15,050	0.5%
事業収入	2,169,329 (298,829)	69.6%
委託金・補助金	537,045	17.2%
雑収入	43,971	1.4%
前年度繰越金	97,687	3.1%
合計	3,116,967 (1,246,467)	100.0%

<支出>

(単位：千円)

区分	平成30年度 当初予算額	構成比
会議費	17,847	0.6%
事業費	2,281,324 (410,824)	73.2%
人件費	451,951	14.5%
管理費	233,737	7.5%
積立金	60,000	1.9%
予備費	72,108	2.3%
合計	3,116,967 (1,246,467)	100.0%

※ () は特定退職金共済制度保険料、給付金を除いた額

Ⅲ. にぎわいづくり支援

にぎわい創出のため、祭りやイベントの支援や商店街の活性化、観光の推進に取り組む

1. 地域活性化

①まちづくり支援

- ・地方創生、特区を活用したまちづくり支援
- ・まちづくり支援団体への参画

②商店街活性化支援

- ・プレミアム付商品券発行支援
- ・全国商店街支援センターとの連携
- ・各地区商店街活性化支援
 - <門司>門司中央市場、大里商店連合会
 - <小倉>小倉中商連、旦過市場、黄金市場
 - <若松>まちゼミ、明治町商店街
 - <八幡>中央区商店街
 - <戸畑>工大前商店街

③地域活性化イベント支援

- ・門司、若松みなとまつり
- ・わっしょい百万夏祭り

- ・にぎわいづくり大発表会

- ・北九州マラソン

- ・TGC北九州

- ・イルミネーションイベントなど

2. 観光客誘致

①産業観光・世界遺産観光の推進

- ・観光ツアー、視察団の受入、PRイベント、MICE推進の協力
- ・北九州土産のPR、販売支援

②インバウンド観光の推進

- ・小倉城～門司港レトロ地区周遊観光

③北九州空港の利用促進

- 国内線：東京（羽田）、名古屋（小牧）、
沖縄（那覇）
- 国際線：韓国（仁川、釜山、務安、襄陽）、
台湾（台北）

Ⅳ. 雇用支援・人材育成

人手不足に直面する企業の雇用を支援し地元企業への就職を促進

1. 検定試験

2. 会社合同説明会

3. 地元企業への就職促進

- ①文系インターンシップ
- ②大学生向け地元企業PR企業視察会
- ③課題解決型インターンシップ
- ④地元企業と大学との連携
- ⑤行政との連携による雇用支援
(奨学金返還支援など)

4. ジョブ・カード制度



会社合同説明会

Ⅴ. 会員サービスの向上と組織強化

会員サービスの充実や会員交流に取り組み、会員増加による組織基盤を強化

1. 会員サービス

- ①新年賀詞交歓会
- ②新会員のつどい
- ③地区別会員交流事業
- ④永年継続企業表彰
- ⑤優良従業員表彰

2. 広報活動

3. 各種共済制度

4. 全会員訪問

- …会員数10年連続の増加を目指す

